

一般会計補正予算(第10号・第11号)および国民健康保険・下水道事業特別会計補正予算(第3号)を可決

今回の補正予算は、国の平成28年度第2次補正予算成立により増額された国庫補助金を活用して、翌年度事業の一部を前倒しして実施するなどの内容です。民間高齢者施設への防犯カメラ設置費補助制度の新設や、市立小中学校の児童生徒の賠償責任保険加入、応援まごころ基金の創設などの内容で、下水道事業特別会計は賛成多数、それ以外は全員賛成により原案可決されました。また、最終日には、防災ラジオを希望者に有償で配布する事業を早期実施し、災害時の情報伝達手段の確立を図るためなどの、繰越明許費を追加する補正予算が提案され、全員賛成により可決されました。各常任委員会の審査概要は次のとおりです。

総務常任委員会

問 県派遣職員給与費負担金の内容について伺います。

答 神奈川県消防学校に職員を教官として派遣していることにより、県から市へ給与相当額が支払われるものです。

問 マイナンバーカードの発行状況について伺います。

答 現在発行している枚数は1万3979枚で、人口の約1割となっています。

文教社会常任委員会

問 学童保育支援事業費の補助の内容について伺います。

答 学童保育クラブにパソコンなどICT機器の購入費を補助します。プリンターなどの周辺機器、会計ソフトなどのソフトウェア、用紙、インクも対象です。

問 有馬中学校の受水槽改修工事の実施理由と他校の受水槽改修予定について伺います。

答 平成29年度に実施予定でしたが、ここで交付金の交付が決定したので前倒しで行うものです。学校施設の再整備計画を今後

策定していく中で、他校の劣化状況などを調査し、その結果を踏まえて改修していきたいと考えています。

意見

受水槽などの学校設備については、学校施設再整備計画の策定に合わせて、その現状把握も充分行っていたいただき、更新時期について検討することを望みます。

経済建設常任委員会

問 資源化センター大規模改修の発注支援業務が繰越明許となるのはなぜですか。

答 限られた敷地内で、工事中も資源の選別業務を続ける作業員や工事従事者の安全確保にさらに配慮した、工事ヤードの工夫や工事工程の見直しを行ったためです。

問 相鉄線海老名駅改良工事の今後のスケジュールについて伺います。

答 平成31年度の完了予定で、29年度から本格的な本体工事に入ります。30年度は駅舎解体や鉄骨建屋の工事、31年度は駅舎などの施設の工事、仮設の撤去、昇降施設などの設備の工事の予定です。

問 繰越明許費を設定する河原口排水区排水路整備工事について、工事の内容と今後

のスケジュールを伺います。

答 内径1.5mの雨水管を推進工法で延長約173m埋設します。推進工法のため立て坑を3か所設けます。水道管の移設が遅れたことにより、完了は本年9月末の予定です。

一般会計補正予算(第11号)

総務常任委員会

問 防災ラジオ通信費の市負担分はいくらですか。

答 本体価格に6千円を上乗せして、10年分を一括して支払っています。11年目以降の通信費負担はありません。

問 防災ラジオを無料配布する対象施設はどこですか。

答 高齢者施設や障がい者施設、鉄道各駅、交番、小中学校、幼稚園や保育園などを対象としています。

意見

防災ラジオ購入希望者には速やかに提供できるよう備蓄するなど、継続的に進めていただくよう要望します。

経済建設常任委員会

問 市道757号線の整備後の幅員について伺います。

答 現在2.7メートルから4.5メートルに拡幅します。

問 市道12号線拡幅に伴い、県道43号との交差点が右折可能となりますか。

答 当該交差点に信号の設置ができないため、拡幅後も右折できない状況です。

意見

市道12号線から県道43号へ右折することができるよう、今後踏切改良などがなされることを期待します。

意見書を可決

本会議最終日、北朝鮮による弾道ミサイル発射に対して断固たる対処を求める意見書が上程され、賛成多数により原案可決されました。

意見書では、①日本が国連安全保障理事会非常任理事国であることを踏まえて、北朝鮮に対し国際連合安全保障理事会決議の確実な履行を強く働きかけること②日本、米国及び韓国の情報共有を含む連携を強化し、市民に対して的確な情報提供を行うとともに、在日米軍厚木基地の防衛強化を図るなど市民の安全安心の確保に努め、万全の措置を講ずること③米国、韓国、中国、ロシア等関係各国と緊密に連携し、北朝鮮に挑発行動の自制を強く求めるとともに、日本独自の制裁の徹底及び強化を図ること―を国に要望しました。